

令和元年度（第36期）事業報告書

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

1. 事業の概要

令和元年度の事業実績は約2億2千万円（消費税込）であった。例年に比べやや低い金額である。これは法務局発注の地図作成作業を受託できなかったことが主な原因である。幸い今年度分の競争入札においては落札できたため安堵しているが、法務局地図作成作業に大きく依存していることが明確になった。金沢市地籍調査事業は2年目となり受託金額も増えて作業は順調であった。他の受託業務は協会全体では概ね安定した1年であった。

将来の業務拡大に向けて積極的に啓発活動を行ったが、残念ながら新規業務の受託には至らなかった。今後も継続して官公署への啓発活動を行っていくこととした。

2. 総務部の所轄事項

会議関連

(1) 令和元年5月24日、令和元年度（第35回）定時社員総会を、和倉温泉「のと楽」において開催した。

社員総数132名、本人出席69名、委任状出席43名

議長に輪島支所 井上豊彦社員、副議長に七尾支所 木内良純社員が選任され、全ての議案について原案通り承認可決された。

(2) 令和元年7月10日、調査士会・政治連盟・公嘱協会との合同会議が調査士会会議室において開催され、当協会からは3名が出席した。

(3) 令和元年6月15日、福井県「グランディア芳泉」において、中嘱連通常総会が開催された。当協会からは6名が出席した。

その他関連

(1) 事務局の業務処理担当

江端事務局長 事務全般・会計全般・業務報酬支払手続

国関係・小松支所・加賀支所

北岸職員

庶務・金沢支所・石川支所・河北支所・七尾支所・輪島支所

(2) 会議関係

定時社員総会 1回

理事会 6回

常任理事会 5回

予算編成会議 1回

監査会 1回

その他の会議 14回

会務日報、役員の変動及び社員の変動については別紙にて記載。

3. 業務部の所轄事項

- (1) 令和元年6月7日に全公連第1回研修会が東京都「ホテルメトロポリタンエドモンド」において開催され、2名が参加した。また、同年11月11日・12日の2日間にわたって第2回研修会が開催され、2名が参加した。
- (2) 令和元年6月15日に中嘱連研修会が福井県「グランディア芳泉」において開催され、8名が参加した。
- (3) 石川県土地家屋調査士会主催の地上絵プロジェクトが、令和元年9月30日に「珠洲市立飯田小学校」、同年10月1日に「金沢市立西小学校」で行われ、これらに参加した。
- (4) 令和2年1月23日に愛知県「名古屋市公会堂」において、第20回あいち境界シンポジウム「未来のみちを考える」が開催され、1名が参加した。
- (5) 令和2年2月14日に金沢市「金沢弁護士会館ホール」において、石川県土地家屋調査士会・金沢弁護士会とともに講演会を開催し、講師に大阪土地家屋調査士会の西田寛氏を招き、「境界確定訴訟とそのあとの登記」と題した講演を行った。

4. 経理部の所轄事項

公認会計士の指導のもと、公益法人会計基準に則した経理処理に努めた。